



てき丸君News 第4号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811

FAX 03-3224-0820

http://www.zensanpairen.or.jp

「第4回定時総会」及び「臨時理事会」6月13日に開催



当連合会の第4回定時総会及び臨時理事会を、6月13日に東京・港区元赤坂の明治記念館で開催しました。

今回の定時総会は、一般社団法人愛知県産業廃棄物協会の安藤専務理事の総合司会により進行され、石井連合会会長の挨拶、環境省の塚本産業廃棄物課長からのご祝辞（梶原廃棄物・リサイクル対策部長祝辞代読）を頂いたあと、一般社団法人えひめ産業廃棄物協会の本田会長による開会宣言でスタートしました。

また、総会当日の午前中に自由民主党の「産業・資源循環議員連盟」（仮称）の設立準備会が開催されたことから、同議連の前身である同党産業廃棄物対策議員懇話会会長を長らく務められ、

今回の議連設立でも代表発起人として尽力されている丹羽衆議院議員が政務ご多忙にもかかわらず総会に駆けつけてくださり、ご挨拶を頂戴しました（議連設立準備会については次ページをご覧ください）。

総会開会后、まず第1部の議案審議では、一般社団法人新潟県産業廃棄物協会の小田島会長を議長に、①「平成25年度事業報告並びに平成25年度収支決算承認の件」②「任期満了に伴う役員改選の件」の2つの議案を森谷連合会専務理事が説明し、両議案とも満場一致で承認されました。

総会第2部の表彰式では、連合会会長表彰の各賞受賞者を中心に約400名が参加し、総勢315名の方々が表彰されました。全受賞者を代表して、一般社団法人高知県産業廃棄物協会の石元速雄元会長が謝辞を述べました。続いて、今回の定時総会をもって連合会理事を退任される9名の方々に感謝状が贈呈されました。

議案審議及び表彰式を終え、一般社団法人岐阜県産業環境保全協会の粥川理事長が閉会を宣言し、第4回定時総会は無事閉幕しました。

●総会閉会后に臨時理事会開き石井会長の再任等を決定

今回の定時総会で選任された理事の中から、会長、副会長及び専務理事を選定するための臨時理事会を総会終了後の午後4時20分に明治記念館内で開催しました。審議の結果、3ページに掲載した役員体制となりました。

●懇親会に多数のご来賓

定時総会閉会后に開催した懇親会には、井上環境副大臣をはじめ関係省庁及び関係団体のご来賓のほか、政界からも多数お越しいただきました。懇親会の冒頭、石井連合会会長が挨拶し、ご臨席頂いたご来賓に謝意を表するとともに、総会閉会后の臨時理事会にて選定された副会長及び専務理事の顔ぶれを紹介し、新体制における抱負を述べました。

ご来賓のうち、国会議員の方々は次のとおりです（議員ご本人のみ。掲載50音順、敬称略）。

石川昭政議員（衆）、井上信治議員（衆）、井上貴博議員（衆）、片山さつき議員（参）、北村誠吾議員（衆）、斉藤鉄夫議員（衆）、瀬戸隆一議員（衆）、高市早苗議員（衆）、田中和徳議員（衆）、中川雅治議員（参）、野田毅議員（衆）、平口洋議員（衆）、盛山正仁議員（衆）、山口那津男議員（参）、山本有二議員（衆）

（総務部・古川）

仮称「産業・資源循環議員連盟」設立準備会開かれる

6月13日（金）午前11時30分より東京・永田町の憲政記念館において、仮称「産業・資源循環議員連盟」設立準備会が開催されました。

前身である自由民主党産業廃棄物対策懇話会会長の丹羽雄哉衆議院議員が代表発起人となられ、国会議員38名の参加を得て、あかま二郎衆議院議員が司会進行を務められました。全国産業廃棄物連合会から石井会長、全国産業廃棄物連合会政治連盟から國中理事長が出席し、総勢34名の参加がありました。

産業廃棄物処理業界は、多くの課題があり、産業廃棄物処理業者を取り巻く環境はチャレンジングなものがあります。当議員連盟は産業廃棄物処理における制度的、財政的な振興施策等を幅広く検討し、その実現を図ることを目指すものです。

設立準備会においては、参議院議員片山さつき自由民主党環境部会長が環境関係業界育成の観点から産業廃棄物業界の現状と課題について触れられ、今後の取り組み方についての思いを述べられました。（以下の参考資料をご覧ください）

また、丹羽雄哉衆議院議員が産業廃棄物処理業の循環型社会における重要性とその社会的役割を述べ、議員連盟の設立についてご挨拶されました。続いて、前身の懇話会幹事長であった鈴木俊一衆議院議員が地元岩手県の大震災の経験から産業廃棄物処理業者が活躍することの重要性についてご指摘を頂きました。

その後、石井会長、國中理事長が業界を代表して、産業廃棄物処理業界の多くの課題を抱えている現状において、今般の議員連盟設立が産業廃棄物処理事業のさらなる振興にご理解とご支援を頂けるものと大いに期待をしている旨の挨拶をいたしました。

最後に自由民主党組織本部長の竹下巨衆議院議員が閉会の挨拶をされ、今後は早い時期に、設立総会を開催することで閉会しました。

（全国産業廃棄物連合会政治連盟事務局長・土井）



●参考資料「環境関係業界育成のための提言」のポイント（平成26年6月12日自由民主党環境部会）

【産業廃棄物処理業界の課題】

- ①業界の優良化 ②リサイクル ③建設廃棄物 ④低炭素社会の実現 ⑤海外への事業展開 ⑥巨大災害等に起因する膨大な廃棄物処理 ⑦安全衛生 ⑧税制

【今後の取り組み】

上記のような課題に業界が適切に対応し、不適正処理を行うような事業者は厳しく規制されるとともに、産業廃棄物処理業界が今後のわが国のグリーン成長を担う循環型・低炭素産業に成長していくよう振興を図るためにも、産業廃棄物業界と密接に意見交換を行い、業界支援をしていくことが必要である。

青年部協議会活動の紹介

平成26年度青年部協議会第3回幹事会を6月17日（火）に開催させて頂きました。幹事会では、7月25日（金）開催の青年部協議会第15回通常総会について審議され、可決承認されました。

また、11月21日（金）開催の第9回全国大会について協議いたしました。幹事会終了後、森谷専務理事に「産業廃棄物業界の現状と連合会」「水銀に関する水俣条約の概要」について説明を頂きました。

青年部協議会各地域ブロックの今後の予定です。

- | | | | |
|-------------|----------|------------|------|
| ・関東ブロック | 6月27日（金） | 第10回通常総会 | 水戸市 |
| ・北海道・東北ブロック | 7月 4日（金） | 第13回通常総会 | 秋田市 |
| ・中国ブロック | 7月 4日（金） | 第11回通常総会 | 米子市 |
| ・信越・北陸ブロック | 7月 5日（土） | 第6回通常総会 | 富山市 |
| ・九州ブロック | 7月 5日（土） | 第13回通常総会 | 宮崎市 |
| ・近畿ブロック | 7月10日（木） | 平成26年度通常総会 | 和歌山市 |

●最終処分部会

最終処分部会は、平成26年度第1回委員会を6月5日（木）に開催しました。

委員会では、放射線特措法、水俣条約を踏まえた国内措置、最終処分場のあり方検討会報告書の取り扱い、維持管理積立金の損金算入の特例措置など国における検討状況や各地域の実情など、最終処分場を取り巻く情報を確認し、意見交換を行いました。

その結果、最終処分業者として重要な内容について、正会員（＝産業廃棄物協会）を通じて随時、情報提供を行うとともに、必要に応じてアンケート調査や意見集約を行うことと致しました。（調査部・香川）

部会便り

●医療廃棄物部会

医療廃棄物部会では、平成26年度第1回委員会を5月28日（水）に開催しました。

委員会では、排出事業者と処理業者の双方に対し、感染性廃棄物の処理の現状把握のために実施した「感染性廃棄物処理にかかる調査」及び環境配慮契約法に産業廃棄物処理が加わった事を受け実施した「産業廃棄物に関する入札及び落札状況調査」について、それぞれ、事務局が調査の結果報告を行いました、調査結果を基に委員が議論を行いました。

以上の報告を受けて次期部会に引き継ぐ内容として、環境配慮契約法の周知徹底、国立病院の入札価格の低価格化について等の議案が挙がりました。報告書は後日公開予定です。（調査部・日浦）

連合会よりお知らせ

◇新しい連合会パンフが完成しました



当連合会の活動等の概要を紹介するパンフレットを新たに作成しました。

パンフレットは6月13日（金）に開催しました第4回定時総会にて配布させていただいております。

お問い合わせ等が、ございましたら、連合会総務部・古川まで電話

（03-3224-0811）または下記メールアドレスにご連絡ください。

furukawa-y@zensanparen.or.jp

◇INDUST7月号特集のご案内
特集 アジアのごみに賭ける

環境省は2011年度から循環産業の国際展開支援事業を実施しています。国内産業の成熟と市場縮小を背景として、発展途上国の廃棄物問題の解決と世界的な環境負荷の低減、わが国経済の活性化の3点を一体的に捉え、推し進めています。本年度以降はこれを「拡充期」と位置付け、成果の取りまとめによる課題抽出等から、より戦略的な方針を打ち出す構えです。

しかし、アジアの情報は十分とは言えず、最近では中国・韓国なども進出しているとされています。そこでアジアのごみに賭ける国内循環産業の動きと課題を探ります。（事業部・東方）

連合会役員名簿(平成26年6月13日現在)

会 長	石井 邦夫	一般社団法人 千葉県産業廃棄物協会会長
副会長	門脇 生男	一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会会長
	城田 裕司	公益社団法人 群馬県環境資源保全協会会長
	小田島 繁信	一般社団法人 新潟県産業廃棄物協会会長
	永井 良一	一般社団法人 愛知県産業廃棄物協会会長
	武田 全弘	一般社団法人 和歌山県産業廃棄物協会会長
	越生 昭徳	一般社団法人 鳥取県産業廃棄物協会会長
	本田 昭	一般社団法人 えひめ産業廃棄物協会会長
	三谷 純夫	一般社団法人 鹿児島県産業廃棄物協会会長
専務理事	森谷 賢	公益社団法人 全国産業廃棄物連合会
理 事	國中 賢吉	公益社団法人 大阪府産業廃棄物協会会長
	佐藤 俊彦	一般社団法人 福島県産業廃棄物協会会長
	松澤 博三	一般社団法人 埼玉県環境産業振興協会会長
	高橋 俊美	一般社団法人 東京都産業廃棄物協会会長
	木村 亮一	一般社団法人 三重県産業廃棄物協会会長
	文 盛厚	公益社団法人 京都府産業廃棄物協会会長
	榎本 隆博	一般社団法人 山口県産業廃棄物協会会長
	海野 博	一般社団法人 長崎県産業廃棄物協会会長
	大野 羊逸	一般社団法人 熊本県産業廃棄物協会会長
	佐久間 清敏	公益社団法人 栃木県産業廃棄物協会会長
	永川 仁秀	一般社団法人 兵庫県産業廃棄物協会会長
	杉田 昭義	一般社団法人 千葉県産業廃棄物協会副会長
	古敷谷 裕二	公益社団法人 神奈川県産業廃棄物協会会長
	浜野 廣美	公益社団法人 大阪府産業廃棄物協会副会長
	尾崎 俊也	一般社団法人 島根県産業廃棄物協会副会長
監 事	時田 茂	公益社団法人 北海道産業廃棄物協会会長
	橘 正則	一般社団法人 富山県産業廃棄物協会会長
	芝田 稔秋	芝田稔秋法律事務所

官公庁関係ニュース

●カドミウムの処理基準等の見直し

平成23年10月27日に告示された公共用水域の水質環境基準の変更を踏まえ（カドミウムについて基準値を0.01mg/L以下から0.003mg/L以下に変更）、環境省において水質汚濁防止法のカドミウムの排水基準等の見直しが検討されています。

先般、中央環境審議会 水環境部会 排水規制等専門委員会にて、カドミウムの排水基準は新しい環境基準の100倍値（0.03mg/L）とすることが適当であるとの案が示されました。これを受け、平成26年5月30日（金）から6月30日（月）までの間、パブリックコメントを実施中です。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18206>

新しい排水基準は、平成26年度前半に告示予定とされています。

一方、水質汚濁防止法の変更を踏まえ、廃棄物処理基準等の見直しの検討が始まります。

検討委員会（中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会廃棄物処理基準等専門委員会）は、平成26年6月24日（火）に第1回を開催しました。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18279>

検討の対象は以下を想定しているとのことです。

- ・一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令
- ・金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令
- ・廃棄物処理法施行規則別表第一

（調査部・日浦）

●水俣条約に関する国の動向について

国において水俣条約を踏まえ、金属水銀及び高濃度の水銀含有物を廃棄物として処分する際の環境上適正な処理方法、及び水銀添加廃製品の環境上適正な管理の促進方策について検討する専門委員会（水銀廃棄物適正処理検討専門委員会）に連合会から森谷専務理事が委員として出席しています。第2回委員会は、平成26年7月2日（水）に開催される予定です。

一方、今後の水銀の大気排出対策については中央環境審議会大気・騒音振動部会 水銀大気排出対策小委員会が設置されています。廃棄物焼却施設は水俣条約の第8条（大気への排出）の規制対象とされており、平成26年7月9日（水）の第3回委員会にて連合会はヒアリングを受けることとなりました。

（調査部・日浦）

●「建設リサイクル推進に係る方策」パブコメ開始

国土交通省は、6月16日（月）、「建設リサイクル推進に係る方策（とりまとめ案）」に関する意見募集を開始しました。意見募集の期間は7月4日（金）まで。パブリックコメントを経て、7月29日（火）に開催される「建設リサイクル推進施策検討小委員会」でとりまとめ、9月には次期建設リサイクル推進計画が策定・公表される見込みです。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000063.html

（調査部・戒能）

●平成26年度第2四半期のセーフティネット保証5号の指定業種から外れます

産業廃棄物処理業における業況の改善を反映して、産業廃棄物処理業の4業種（産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業、特別管理産業廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物処分業収集運搬業）が平成26年7月1日から9月30日までの指定業種から外れます。なお、指定業種については、四半期ごとに見直しが行われることとなっており、今後の業績の動向によって当該認定基準に再度適合することとなれば、再度指定されますので、引き続き対応してまいります。

（調査部・戒能）

【環境省】

◇平成26年度特殊自動車における低炭素化促進事業の1次公募及び2次公募

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18179>

◇平成26年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（中小トラック運送事業者における低炭素化推進事業）の公募

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18223>

◇平成26年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（経済性を重視した二酸化炭素削減対策支援事業）に係る受診事業所の募集（二次募集）

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18250>

◇平成26年度「廃棄物エネルギー導入・低炭素化促進事業」の公募

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=18262>

【経済産業省】

◇平成26年度省エネルギー型建設機械導入補助金の公募開始

<http://www.meti.go.jp/press/2014/06/20140606004/20140606004.pdf>

◇再生可能エネルギー発電設備の導入状況の公表（平成26年3月末時点）

<http://www.meti.go.jp/press/2014/06/20140617003/20140617003.html>

平成26年度産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナーのお知らせ

当連合会では平成26年度の「産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」を下記の要領で開催致します。

6月30日より受付を開始致しましたので、受講希望の方は、当連合会HPからインターネット申込みを頂くか、あるいは参加申込用紙を入手の上、申込手続をしてくださるようお願い致します。

【日程】

◎営業コース			
開催日	開催地	会場名	定員
平成26年10月2日～3日	東京	連合会会議室	各会場 30名
平成26年10月23日～24日	名古屋	吹上ホール	
平成26年12月4日～5日	東京	連合会会議室	
平成26年12月11日～12日	大阪	大阪商工会議所	
◎現業管理コース			
開催日	開催地	会場名	定員
平成26年10月30日～31日	大阪	大阪商工会議所	各会場 30名
平成26年11月13日～14日	名古屋	吹上ホール	
平成26年11月26日～27日	東京	連合会会議室	

【カリキュラム】

すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> 産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） 営業社員の基本的役割 マーケティングの基本 プレゼンテーションの基本 	<ul style="list-style-type: none"> 産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） 操業管理、設備保全、原価管理 プレゼンテーションについて 安全衛生管理概論
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> 自社紹介 顧客情報チェックシートの作成 ケーススタディ、グループワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 自社紹介 自社施設における安全風土づくり ケーススタディ、グループワーク

【受講申込・問合せ先】

(公社)全国産業廃棄物連合会HP (<http://www.zensanpairen.or.jp>) をご覧頂くか、事業部/能力アップセミナー担当・横山 (TEL 03-3224-0811) までご連絡下さい。

主な行事予定 ◇7月の行事予定

2日(水)	第2回収集運搬部会運営委員会
3日(木)	中国地域協議会
4日(金)	近畿地域協議会
7日(月)	第1回建設廃棄物部会運営委員会
8日(火)	第20回理事会
24日(木)	産業廃棄物処理実務者研修会(神奈川)
25日(金)	青年部協議会第15回通常総会
28日(月)	中部地域協議会

●事務局責任者会議を8月1日に開催します
平成26年度第1回全国正会員事務局責任者会議を、8月1日(金)午後1時30分から、東京・港区のアジュール竹橋14階「天平の間」にて開催します。
主な議題は、①平成26年度事業運営に関して ②許可講習会事業について ③マニフェスト頒布事業について等の予定です。近日中にご案内をお出し致します。

平成26年度産業廃棄物処理実務者研修会のお知らせ

当連合会では、平成26年度の「産業廃棄物処理実務者研修会」を下記の要領で開催致します。
 受講を希望される方は、当連合会HPから受講申込み（インターネット申込み）をされるか、あるいは受講申込書を入手の上、申込手続きをしてくださるようお願い致します。

【日程】

	開催地	開催期日	会場名	定員
1	千葉県	平成26年 6月18日(水)	千葉県自治会館	終了
2	神奈川県	平成26年 7月24日(木)	Lプラザかながわ労働プラザ	150
3	秋田県	平成26年 8月27日(水)	秋田アトリオン	150
4	茨城県	平成26年 9月 3日(水)	開発公社ビル	130
5	山形県	平成26年 9月18日(木)	ヒルズサンピア山形	100
6	福井県	平成26年10月 8日(水)	ユニオンプラザ福井	100
7	三重県	平成26年10月16日(木)	四日市市商工会議所会館	120
8	東京都	平成26年11月18日(火)	ベルサール西新宿	150
9	群馬県	平成26年11月28日(金)	群馬建設会館	150

【カリキュラム】すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

10:00 12:00 12:50 14:30 16:00 16:30

産業廃棄物処理の基礎	昼休み	産業廃棄物の委託処理と委託契約	産業廃棄物管理票・帳簿	質疑応答・修了証の交付
------------	-----	-----------------	-------------	-------------

【受講申込・問合せ先】

受講を希望される方は、（公社）全国産業廃棄物連合会のHP（<http://www.zensanpairen.or.jp>）からインターネット申込みをしていただくか、又は下記までお問い合わせ下さい。

<問合せ先>（公社）全国産業廃棄物連合会事業部

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

※本研修会は、継続学習制度（CPDS）の講習会（一般社団法人全国土木施工管理技士連合会）に認定されたと同時に、下記CPD制度の共通認定プログラムです。

建築CPD情報提供制度、JIA CPD制度、建築士会CPD制度、建築設備士関係団体CPD制度、APECアーキテクト、APECエンジニア